

事業別の概況

電池事業

電池事業の売上高は、ニッケル水素電池が減少したものの、リチウム電池と設備関連ビジネスが増加したことにより、前年同期を上回りました。

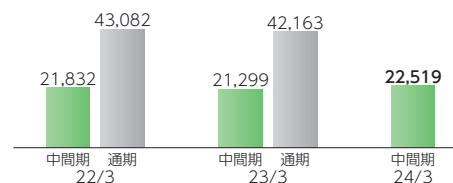
製品別につきましては、リチウム電池は、国内外のセキュリティ・スマートメータ用途向けが堅調に推移したことや円安効果も加わったことにより、前年同期を上回りました。設備関連ビジネスは、販売機種の変化などにより、前年同期を上回りました。ニッケル水素電池は、販売価格の見直しや円安効果があったものの、国内の市販用途向けや海外の工業用途向けでの在庫調整や所要減により、前年同期を下回りました。アルカリ乾電池は、前年同期並みとなりました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ12億19百万円増の225億19百万円となりました。

売上高構成比

74.4%
(22,519百万円)

売上高 単位:百万円



電子事業

電子事業の売上高は、スイッチング電源が増加しましたが、各種モジュールが減少したことや前期に実施したコイルデバイスの事業譲渡などにより、前年同期を下回りました。

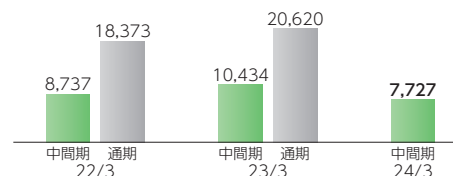
製品別につきましては、各種モジュールは、モビリティ・タブレット用途向けが減少したことにより、前年同期を下回りました。スイッチング電源は、半導体装置用途向けが堅調に推移したことにより、前年同期を上回りました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ27億7百万円減の77億27百万円となりました。

売上高構成比

25.6%
(7,727百万円)

売上高 単位:百万円



FUJITSUアルカリ乾電池

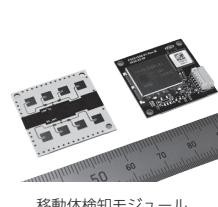


FUJITSU充電式電池



ニッケル水素電池

リチウム電池



移動体検知モジュール



トナー